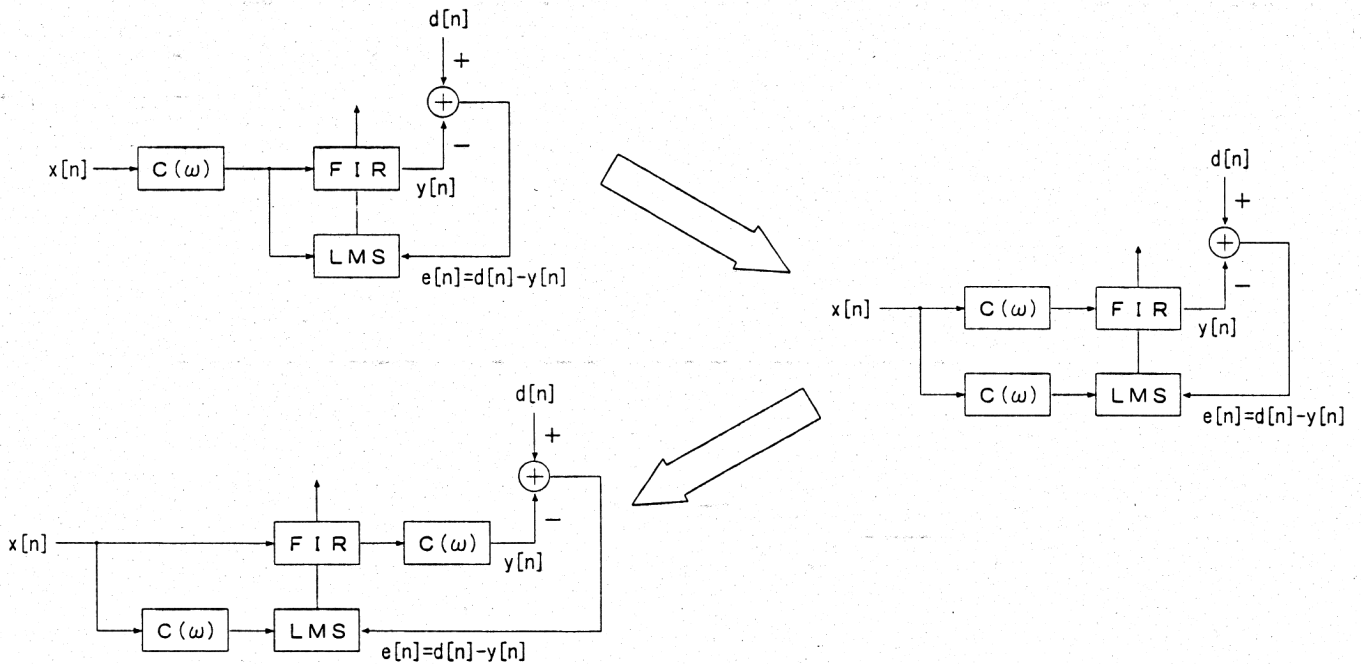


=====

filtered-x ダクト消音システムの構成 (5 / 9)

LMS 適応フィルタの前段にフィルタ $C(\omega)$ を配置した構成を考えると、
 下図のように変形することが出来る



=====

filtered-x ダクト消音システムの構成 (6 / 9)

filtered-x アルゴリズム

$C(\omega)$ を補正するのに $C(\omega)$ の推定量 $C'(\omega)$ を用いる。
 逆フィルタ $C^{-1}(\omega)$ ではないので実現は容易。

